

案件化調査：環境・エネルギー・廃棄物処理分野

フィリピン・インドネシア 新興国および太平洋の島国における”ソーラーハイブリッドシステム”(ディーゼル発電と太陽光発電のミックスによる発電システム)の普及に関する調査

企業・サイト概要

- 提案企業：上野グリーンソリューションズ株式会社・株式会社工業市場研究所共同企業体
- 提案企業所在地：神奈川県
- サイト・C/P機関：フィリピン/NGO・El Nido Foundation、インドネシア/NGO・IBEKA

フィリピン・インドネシアの開発課題

フィリピン

- 多数の離島で電力網整備コスト上昇
- 未電化地域の電化
- 電力需要拡大による供給力強化

インドネシア

- 電力コストの費用回収の難しさ
- 未電化地域の電化
- 電力需要拡大による供給力強化

中小企業の技術・製品

ソーラー・ディーゼル・ハイブリッド

- ソーラーをプライマリー電源とした発電施設
- 様々な電源との共存が可能
- ソフト面のサポート
 - ・最適な設計
 - ・運営管理・メンテナンス
 - ・モニタリングと修理

提案されたODA事業及び期待される効果

- フィリピン未電源地域におけるシステムの供与と技術供与による中長期のサポート
- インドネシアの離島のディーゼル発電設備施設へのソーラーハイブリッド化
- それぞれ1000人程度の人口の電化と生活の質の向上

日本の中小企業のビジネス展開

- 初期プロジェクトをパイロット設備として、民間企業、電力会社などへの販売展開
- 設計、運営管理、メンテナンス、モニタリングなどのノウハウの供与

